

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	解剖学Ⅰ	分野/教育内容	専門基礎分野/人体の構造と機能
開講年次・時期	1 年前期 令和 4 年 4 月 13 日	単位数/時間	1 単位/30 時間
担当講師名	金澤 潤	所属・役職	岩手医科大学 医学部 解剖学講座人体発生学分野・助教
		資格・免許	医師・医学博士
授業の概要	人体解剖学、特に系統解剖学の知識を理解する上で、正常な人体の構造と各臓器、器官との相互関係を理解し、後期学習科目及び臨床看護、治療の基礎知識を身につける		
到達目標	局所解剖学的知識を臨床看護に応用できる		
事前学習内容	授業内容に関する教科書の部分を読んでから受講する		
成績評価の方法	1. 試験による評価 2. 出席状況と受講態度による評価		
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能①「解剖生理学」 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1・2 回	解剖学のための基礎知識；人体の区分、身体のアキと運動の方向、身体の基本構造、体表の目印		講義
第 3・4 回	身体のアキと運動；人体の骨格と筋(体幹、上肢帯と自由上肢蓋)		
第 5・6 回	身体のアキと運動；人体の骨格と筋(体幹、下肢帯と自由下肢、頭蓋)		
第 7・8 回	血液の循環；血液と脈管、心臓		
第 9・10 回	呼吸運動；呼吸器の構成、呼吸運動、ガス交換、肺循環		
第 11・12 回	消化と吸収の解剖学；消化管と肝・胆・膵		
第 13 回	試験		
第 14・15 回	解剖学Ⅰの残り、試験の解説		
履修上の留意点	1. 人体解剖学は、人の体の形態を観察し、その形態の存在意義を理解し考察する学問であるため、単なる教科書の内容の「暗記」はしない 2. 図書室やインターネットなどを利用して、文献と資料の収集に力を入れる 3. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 4. 新型コロナウイルス禍にある過酷な状況の中で授業に来ていただいている講師に、感謝の気持ちをもって受講する		